

度数ズレ対策の極意 ここにあり！

日時 2024 年 2 月 3 日 (土) 12:30～13:30

場所 第 8 会場 (国立京都国際会館 1F「Room D」)

座長



新見 浩司

医療法人社団医新会 理事長



岡 義隆

医療法人先進会 理事長

白内障手術や ICL 等の眼内レンズ手術において、レンズの度数決定は術後の満足度に大きく影響するため、度数ズレ対策には細心の注意が必要である。生体計測方法の進化、各種の計算式、術中計測などの様々な工夫がなされてきたが、未だに多くの術者が度数ズレに悩まされることが少なくないというも事実である。本講演では、松本行弘先生には「術中計測のポテンシャル」、五十嵐章史先生には「ICL 裸眼視力 2.0 への挑戦」、野口三太郎先生には「IOL 度数計算 これが今の最高到達地点」をテーマに、度数ズレ対策の極意についてお話いただき、コメンテーターの先生方も含めてディスカッションをおこなう。

演者



「術中計測のポテンシャル」

松本 行弘

医療法人社団トータルアイケア 理事長



「ICL 裸眼視力 2.0 への挑戦」

五十嵐 章史

代官山アイクリニック 院長

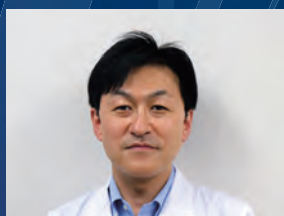


「IOL 度数計算
これが今の最高到達地点」

野口 三太郎

三栄会ツカザキ病院 眼科医長
ASUCAアイクリニック 主任執刀医

コメンテーター



加藤 祐司

医療法人社団彩光会 理事長



木村 格

木村眼科内科病院 総院長



安里 良

医療法人水晶会 理事長

※ 本会ランチョンセミナーは整理券制となります。

配布日時 2 月 3 日 (土) 7:30 ～ 11:30 (※無くなり次第、終了)

配布場所 国立京都国際会館 本館 1F ロビー

共催：第 47 回日本眼科手術学会学術総会／一般社団法人 眼科先進医療研究会

- ・ 飲食数には限りがございますので、予めご了承ください。
- ・ 会場には整理券をお持ちの方から優先的にご入場いただけます。
- ・ 整理券は、セミナー開始と同時に無効となります。